業務案内

2 0 2 3







一次世代に安心・安全を 確かな技術力を一



一般財団法人京都技術サポートセンター

ごあいさつ

2012年に発生した笹子トンネル天井板落下事故を契機に、橋梁やトンネルなどについて管理者に点検が義務づけられ、インフラの安心・安全に対する関心が高まる中、誰もが安心して暮らせる京都府を目指し、京都技術サポートセンターは、2016年4月に設立されました。

「維持管理支援」「土木支援」「公共建築支援」を柱に府・市町村を支援するとともに、「災害復旧支援」や「人材育成」にも積極的に取り組んでいます。

これからも研鑽を重ね、名実ともに京都のインフラ整備を担う高度な知識・技術力を持つ組織として信頼いただけるよう、役職員が一丸となって取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも、皆様の御指導、御協力を賜りますとともに、府・市町村からの様々な要望に、親切、丁寧、迅速に対応してまいりますので、当センターを積極的に御活用いただきますようお願い申し上げます。



理事長 大石 耕造

法人の概要

◎名 称:一般財団法人京都技術サポートセンター

◎所 在 地:総務課及び土木課/京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104番地の2

建築課/京都市上京区室町通下立売上る勘解由小路町165番地2 御所西oikosビル2階

◎基本財産:京都府、京都府市長会、京都府町村会出捐金 300万円

◎設立年月日:2016年4月15日

◎評議員

奥田 敏晴(京都府市長会会長)

吉本 秀樹(京都府町村会会長)

濱田 禎(京都府建設交通部長)

◎役員

理事長 大石 耕造 監 事 秦

副理事長 関西 浩二

理 事 村松 徹也

理 事 山崎 眞治

理 事 渡邉 裕幸

◎組織(執行体制)

理事長 副理事長 事務局長 (総務課長事務取扱)

総務課

英正

事 山田 陽子

土木課

建築課

◎有資格者一覧

土木系有資格者 —————————	
技術士1名	橋梁点検技術者 1名
技術士補 1名	准橋梁点検技術者 3名
1級土木施工管理技士 4名	測量士補 1名
2級土木施工管理技士 1名	上級土木技術者(マネジメント) 1名
道路橋点検士2名	下水道設計資格 1名

建築系有資格者 —

一級建築士	5名
二級建築士	2名
建築基準適合判定資格者	4名
消防設備士	1名
構造設計一級建築士	1名
1級建築施工管理技士	1名

京都技術サポートセンターの取組

◎維持管理支援・・・・・ 府・市町村が管理するインフラのメンテナンス業務を支援

○土木支援・・・・・・・ 土木工事の積算、設計、工事監理等の業務を支援

◎公共建築支援・・・・・公共建築物等の整備における発注者業務を支援

◎災害復旧支援・・・・・ 市町村の公共土木施設災害復旧事業を支援



国道178号 門型標識 (京丹後市内)



舞鶴港 バスターミナル上屋 (舞鶴市内)



主要地方道京都日吉美山線中大橋 (南丹市内)



谷河川 砂防・地すべり対策 (福知山市内)



井手町新庁舎 (井手町内)



宇治市道32号 天ケ瀬吊橋 (宇治市内)

維持管理支援

府・市町村が管理するインフラのメンテナンス業務を支援します。

府・市町村が管理するインフラのメンテナンスが計画的に実施できるよう、点検・診断業務の地域 一括発注を行うとともに、その結果を踏まえた長寿命化修繕計画の作成、補修設計も支援します。

業務内容

- ・橋梁、トンネル等の道路施設、河川施設の定期点検業務
- ・長寿命化修繕計画の策定業務
- ・橋梁補修等の設計業務
- ※地域一括発注のメリットを活かし、メンテナンスサイクルの各段階での 業務を支援します。

◎業務の流れ



◎メンテナンスサイクル



◎メンテナンス業務

業務	务内訳	2020年度	2021年度	2022年度
	橋梁	1,125橋	1,182橋	1,373橋
定期点検	トンネル、シェッド	30基	18基	10基
定朔点快	道路標識	695基	438基	220基
	河川堤防	382km	381km	363km
設計計画	長寿命化修繕計画	_	3件	5件
	補修等設計	4件	_	3件

協定

京都技術サポートセンターは、インフラの長寿命化のため、京都府及び京都大学と3者協定を締結し、効果的・効率的なマネジメントを推進しています。

「老朽インフラの維持管理に向けた包括協定」

「インフラ維持管理におけるメンテナンス技術の推進に関する包括協定」

土木支援

十木工事の積算、設計、工事監理等の業務を支援します。

府・市町村の建設、災害復旧事業を支援するため、積算業務を受託するとともに、設計、工事監理等の技術支援を行います。

業務内容

- ・詳細設計成果品の数量・図面の照査
- ・設計図書の作成 (積算条件整理等)
- ・工事実施に向けての技術的アドバイス

委託効果

- ・設計図書の品質向上(積算条件のきめ細かな明示)
- ・大規模工事、特殊工事等による一時的な技術職員 不足に対応

◎土木支援業務

the the	業務内訳	2020年度	2021年度	2022年度
	橋梁・トンネル工事	8件	8件	7件
設計図書作成	河川・砂防工事	4件	9件	6件
	その他の土木工事	3件	5件	8件

公共建築支援

公共建築物等の整備における発注者業務を支援します。

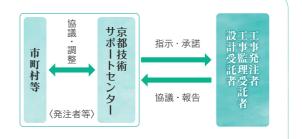
良質な建築物を整備するため、建築系技術職員が不足する市町村等に対し、発注、設計、積算、 工事監理等業務全般において、発注者の立場に立った技術支援を行います。

業務内容

- ・発注仕様書等の作成等、発注に伴う業務の支援
- ・設計図書の段階確認、設計成果品の検収等の支援
- ・営繕積算システム (RIBC2) 等を用いた適正な工事費の算出
- ・工事監理者が行う進捗管理、関係工事間の調整、段階確認 や各種検査等の支援
- ・完成検査、中間検査、出来高検査等の支援

◎公共建築支援業務

業務内訳	2020年度	2021年度	2022年度
設計支援	19件	19件	7件
	4件	8件	1件
工事監理支援	8件	6件	7件
その他	9件	5件	8件



◎登録

一級建築士事務所(京都府知事登録03A)

災害復旧支援

市町村の公共土木施設災害復旧事業を支援します。

◎市町村災害復旧サポーター派遣制度

被災した市町村が災害復旧事業を迅速かつ的確に実施できるよう、 被災状況調査及び応急・復旧工事に向けてサポーターを派遣し、 技術的アドバイス等を行います。



人材育成

府・市町村職員の技術力向上に係る 研修等を実施します。

府・市町村の土木技術職員を対象に 研修及び人材育成事業を行います。

◎土木技術実務研修

研修方法	当センターでのOJT研修
受入実績	延べ10名 (宇治市、京田辺市、木津川市、大山崎町)

◎実務研修生の声

インフラメンテナンスが対処療法型から予防保全型へ シフトするなか、実務研修では、橋梁点検や長寿命化計 画改定業務等に最前線で取り組んでいます。

インフラ構造物に深く携われる環境のもと、諸先輩方

に導かれながら日々を過ごすことで、 土木分野での経験が浅い私でも「准 橋梁点検技術者」の資格を取得する ことができました。

今後も更なる知識、経験、資格取得 に向け、邁進していきたいです。



紀田周作 023年4月採用 木津川市

◎橋梁等点検研修

・(一財) 橋梁調査会のアドバイザー業務を活用し、 橋梁点検、健全性の診断等に関する研修を実施

◎京都府建設業者育成事業(1級土木施工管理技術講習)

・1級土木施工管理技術検定試験合格に向けた技術講習 会を実施し、府の建設業者育成事業を推進 京都技術サポートセンターでは、公共事業の 執行における技術的な相談にお応えします。 どんなことでもお気軽にお問い合わせください。

- Q. 人手が足りない!
- Q. 専門的なアドバイスが欲しい!
- Q. 設計者の提案のまま整備しているけど大丈夫かな?
- Q. 設計・工事予算はどうやって算出すればいいの?
- Q. こんな研修を実施してほしい!





一般財団法人京都技術サポートセンター

総務課及び土木課

〒602-8054

京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町 104番地の2(京都府庁西別館1階) TEL 075-415-7722 FAX 075-415-7670

建築課

〒602-8014

京都市上京区室町通下立売上る勘解由小路町 165番地2 御所西oikosビル2階 TEL 075-417-3101 FAX 075-417-3102

mail k-espc@kyoto-espc.jp
URL https://espckyoto.wixsite.com/espc

